

倉敷市第二次緑の基本計画（令和５年度実績・令和６年度計画）調査表

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）		令和５年度実績		令和６年度計画		担当部署
				事業の概要	事業名	事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）	
（１）倉敷の豊かな緑を次世代に引き継ぎます【保全】	①骨格となる緑の保全・活用	１）丘陵地の保全・活用	・病害虫防除や林野火災予防などで森林を健全な状態で保全 ・森林ボランティア活動の支援や啓発を通じ、良質な自然環境を次世代に継承	倉敷市森林整備計画により森林のもつ公益的機能を活用するため森林の整備及び保全を実施する。	倉敷市森林整備計画	倉敷市森林整備計画により森林のもつ公益的機能を活用するため森林の整備及び保全を実施した。	—	倉敷市森林整備計画により森林のもつ公益的機能を活用するため森林の整備及び保全を実施する。	—	農林水産課
				水源林の保育及び管理を行うとともに、森林諸機能の維持増進を図り、水源を確保し、災害の防止に努める。	水源林管理事業	間伐や撫育、草刈り作業などにより高梁川上流地帯の水源林の保全を図った。 新見市 91ha	3,839	間伐や撫育、草刈り作業などにより高梁川上流地帯の水源林の保全を図る。 新見市 91ha	6,066	農林水産課
				松くい虫被害対策のため薬剤散布と被害木の伐倒駆除を推進する。	森林病害虫の予防及び駆除	鷺羽山の13haについて、薬剤地上散布を年1回行った。また、松くい虫被害木の伐倒及び伐倒木への薬剤散布を行った。	11,607	鷺羽山の13haについて、薬剤地上散布を年1回行う。また、松くい虫被害木の伐倒及び伐倒木への薬剤散布を行う。	13,472	農林水産課
				地区山火事予防協議会を中心に情報収集及び啓発活動を推進する。	林野火災予防啓発・広報	県事業を活用し、山火事予防啓発物品の配布（チラシ、ポケットティッシュ）などを行った。	730	県事業を活用し、山火事予防啓発物品の配布（チラシ、花の種、ポケットティッシュ）、山火事予防看板の配布、造林事業に対する補助などを行う。	920	農林水産課
				森林等の緑を保全するとともに、ふれあいの場を整備維持管理する	ふれあいの森等管理事業	ふれあいの森、愛宕山公園、美しい森（倉敷・真備）の維持管理を行った。	17,061	ふれあいの森、愛宕山公園、美しい森（倉敷・真備）の維持管理を行う。	18,026	農林水産課
				病害虫防除を行い、森林を健全な状態で保全する	松林保全事業	おかやま森づくり県民税を利用し、観光地である鷺羽山周辺の松を保全する樹幹注入事業を実施 1月 樹幹注入作業 松 355本（薬剤 1,615本）	4,975	森林環境譲与税を利用し、観光地である鷺羽山周辺の松を保全する樹幹注入事業を実施する。	4,999	児島支所産業課
				幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ捨て防止の呼びかけを重点にした山火事予防看板を設置及び老朽化に伴う更新を行う。	山火事予防看板設置事業	幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ捨て防止の呼びかけを重点にした山火事予防看板の点検を実施 看板設置 1件	—	幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ捨て防止の呼びかけを重点にした山火事予防看板の設置及び点検を実施する。	—	消防・予防課
				管内の山火事予防重点地域で、林野火災防御訓練を実施し、地域住民に山火事予防意識の高揚を図る。	山林火災防御訓練	管内の山火事予防重点地域で林野火災防御訓練を実施し、地域住民に山火事予防意識の高揚を図った。 訓練件数 3件	—	管内の山火事予防重点地域で林野火災防御訓練を実施し、地域住民に山火事予防意識の高揚を図る。	—	消防・予防課
		２）水辺の保全・活用	・河川や海岸などの水辺を親水空間、レクリエーション空間として活用しながら良質な自然環境を保全 ・生物多様性の保全のために、希少な野生動植物が生息・生育する区域では、良好な環境の保全・創出に努める ・下水道整備の推進、排水に関する企業等への指導徹底などにより、河川やため池、用水の水質保全・浄化に努める	水質環境保全のために、工場・事業場に対して排出水の規制や指導を行う。また、児島湖流域清掃大作戦の実施や環境保全推進員制度等により、水環境保全の啓発活動を推進する。	水質汚濁防止対策事業	工場・事業場等の水質汚濁物質の発生源に対する規制及び指導を行った。また、令和5年11月5日に倉敷市役所周辺で児島湖流域清掃大作戦を実施した。	4,075	工場・事業場等の水質汚濁物質の発生源に対する規制及び指導を行う。また、令和6年11月3日に倉敷市役所周辺で児島湖流域清掃大作戦を実施する。	4,839	環境政策課
				市内の河川・海域の水質汚濁状況の把握及び工場・事業場の排水の水質分析を行う。	水質調査事業	水質汚濁防止法第15条「常時監視」及び第16条「測定計画」に基づき、河川18地点、海域21地点の公共用水域で水質調査を実施し、水質の状況把握に努めた。	16,839	水質汚濁防止法第15条「常時監視」及び第16条「測定計画」に基づき、河川18地点、海域21地点の公共用水域で水質調査を実施し、水質の状況把握に努める。	39,732	環境監視センター
				高梁川流域圏域において生物多様性エコツアーを推進することで、生物多様性の保全と持続的な利用に向けて行動できる人材を育成し、地域の活性化を図る。	生物多様性エコツアーの相互実施支援事業	高梁川流域圏域において生物多様性エコツアーを推進するため、エコツアーの開催に関心のある団体等に対し、実践的な講習会とエコツアーを実施した。 令和5年11月19日実施 （午前の部21名、午後の部18名）	453	高梁川流域圏域において生物多様性エコツアーを推進するため、エコツアーの開催に関心のある団体等に対し、実践的な講習会とエコツアーを実施する。	535	環境政策課
				下水道の維持管理等を行う。	下水道事業	処理場、ポンプ場の管理等の維持管理を行った。水島外3下水処理場、24ポンプ場など	727,702	処理場、ポンプ場の管理等の維持管理を行う。水島外3下水処理場、25ポンプ場など	730,786	下水施設課 下水建設課
				農業集落を対象に、生活環境の改善を図り、農業用水や河川などの水質保全のため、排水処理施設の整備を行う。	農業集落排水施設事業	農業集落排水処理施設の維持管理を行った。倉敷地区 浅原、船穂西部地区 船穂西部、真備地区 箭田川南	10,324	農業集落排水処理施設の維持管理を行う。倉敷地区 浅原、船穂西部地区 船穂西部、真備地区 箭田川南	11,248	下水施設課
（１）倉敷の豊かな緑を次世代に引き継ぎます【保全】	①骨格となる緑の保全・活用	２）水辺の保全・活用		親子で、魚ふれあい体験や底びき網船乗船等の漁業体験学習を行う。	漁業体験学習事業	高梁川流域事業として漁業体験学習を2回実施した。	786	高梁川流域事業として漁業体験学習を実施する。	856	農林水産課
				普通河川、準用河川、それに付随する水門及びポンプ場等の維持管理	河川維持管理事業	普通河川、準用河川、それに付随する水門及びポンプ場等の維持管理を行った。	154,734	普通河川、準用河川、それに付随する水門及びポンプ場等の維持管理を行う。	171,308	土木課
				倉敷川沿いの河川緑地、親水広場等の維持管理に努めるとともに、絶滅危惧種に指定されたミズアオイの自生地の整備・保全に努める。	倉敷川植栽管理事業	倉敷川沿いの河川緑地、親水広場等の維持管理を行った。	21,705	倉敷川沿いの河川緑地、親水広場等の維持管理を行う。	23,803	土木課
				県が整備した沙美緑地の維持管理を行う。	沙美緑地管理運営事業	県が整備した沙美緑地の維持管理を行った。	6,944	県が整備した沙美緑地の維持管理を行う。	6,840	公園緑地課
				6月、海水浴場の海開きの前に、地元住民、学校、企業等と連携し、海岸清掃を実施する。	リフレッシュ瀬戸内事業	沙美海岸の清掃活動を実施した。	0	沙美海岸の清掃活動を実施する。	—	企画経営室
				まび水辺の楽校の維持管理をする。	まび水辺の楽校の維持管理	災害復旧されておらず使用不可であり、維持管理業務は未実施 ※管理面積 約49千㎡	0	災害復旧されておらず使用不可であり、維持管理業務は未実施 ※管理面積 約49千㎡	0	真備支所市民課
		３）農地の保全・活用	・農業施策と連携した農地の保全、耕作放棄地の再生・活用、環境保全型農業	農作物栽培を通じて農業と食の重要性に対する理解を深めることや、家族の憩いの場・地域交流の場として、市民農園を整備し管理運営する。	市民農園管理事業	遊休農地を利用した市民農園の維持管理を行った。 （21園、24,621㎡）	4,020	遊休農地を利用した市民農園の維持管理を行う。 （21園、24,621㎡）	4,280	農林水産課

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）	事業名	令和5年度実績		令和6年度計画		担当部署
				事業の概要		事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）	
（１）倉敷の豊かな緑を次世代に引き継ぎます【保全】	②特徴的な緑の保全・活用	１）優れた自然環境の保全・再生・活用	の推奨 ・農業者や消費者の理解を深め、環境保全型農業を推奨するとともに、地産地消及び旬産旬消の推進に努める ・開発が計画された際には、開発事業者に対して、生物多様性など環境への配慮、緑化の推進などを指導する ・遊休農地では、地権者の意向を踏まえながら市民農園など市民が身近に土とふれあえる場としての活用を図る	中山間地域において、耕作放棄の発生防止や水源のかん養等多面的機能の確保を図るため、交付金により支援する。	中山間地域等直接支払事業	農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地維持管理の協定を締結して農業生産活動等を行う集落を補助金により支援した。	1,568	農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地維持管理の協定を締結して農業生産活動等を行う集落を補助金により支援する。	1,569	農林水産課
				国の耕作放棄地対策の対象とならない農地で実施される再生・利用の取り組みを市単独の補助金交付により支援する。	耕作放棄地対策事業	耕作放棄地の発生防止や再生利用の取組を補助金により支援した。	813	耕作放棄地の発生防止や再生利用の取組を補助金により支援する。	525	農林水産課
				農業祭で実施している採れたて新鮮野菜の即売や共進会の開催などを行い、地産地消を推進する。	くらしき農業まつりの開催	新鮮野菜や農水産加工品の即売などを行い、地産地消の推進を図った。また、農林水産業功労者の表彰式を行った。 農業祭：１１月２６日（日） 表彰式：１２月１４日（木） 功労者表彰受賞者：３３名	2,915	農業祭で実施している採れたて新鮮野菜の即売や共進会の開催などを行い、地産地消を推進する。	3,097	農林水産課
				地元産品、特産品の消費推進を行う。	地産地消推進事業	H P等で農林水産物直売所のP R、倉敷駅でのスイートピーP Rイベント、市内の主な農林水産物について、旬の時期や選び方、食べ方などを掲載した冊子「くらしき農産物ガイド」等の活用を通して、地産地消を推進した。 ※コロナ禍により事業縮小	310	H P等で農林水産物直売所のP R、市内外での農産物P R、市内の主な農林水産物について、旬の時期や選び方、食べ方などを掲載した冊子「くらしき農産物ガイド」等の活用を通して、地産地消を推進する。	774	農林水産課
				地場産物を使ったレシピの紹介などにより、郷土料理を含めた地産地消の啓発を行う。	食育推進事業	イベント会場を商業地に移し、食育に関心が薄いと思われる方を含め、買い物ついでの方々にアプローチすることを目的に関連団体や市関連部署との協働によりイベントを開催。また、農業まつりでも３ページ×地産地消で啓発を行い、より効果的に野菜摂取や地産地消推進の働きかけができた。 こどものための食育フェア：８月２６日（土）・２７日（日） 延べ参加者数９３０９名 農業まつり：１１月２６日（日） 延べ参加者数１９５名	1,349	令和３年度から推進している「くらしき３ページプロジェクト」を通して関連団体や市関連部署と連携し、３ページ×地産地消の啓発を行う。	1,473	健康づくり課
		２）地域を代表する緑の保全・活用	・優れた自然環境の保全・再生、自然にふれる場として活用 ・貴重な野生動植物の生息・生育に適した自然環境の保全・再生を図るとともに、特に保全が必要な区域では、条例による緑の保全区域等の指定を検討する	鷲羽山に代表される風光明媚な瀬戸内の豊かな自然を次代に継承するために公園や園地の管理等を行う。	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	地元団体等と協力して、国立公園の維持管理を行った。（鷲羽山、王子が岳、由加山、通仙園）	23,813	地元団体等と協力して、国立公園の維持管理を行う。（鷲羽山、王子が岳、由加山、通仙園）	24,502	公園緑地課
				鳥を観察できる、市内１２か所の「探鳥コース」の案内板などの補修を随時行い、身近な自然に親しんでもらう。	探鳥コース・野鳥観察地の維持管理	市内１２か所ある「探鳥コース」のコースを確認し、清掃を行った。	—	市内１２か所ある「探鳥コース」のコースを確認し、設置している案内板などの補修を随時行う。	—	環境政策課
				倉敷市生物多様性地域戦略に基づき、希少野生生物の生息・生育環境の保全を行う。	希少野生生物の生息・生育環境の保全事業	ヌートリア食害防護フェンスの設置など、ミズアオイ自生地の整備・管理に協力した。また、春夏には市民に対して、種まき会と観察会で啓発を行った。 自然保護団体、地域住民と協力し、スイゲンゼリタナゴ等の保護活動を推進した。	24	ヌートリア食害防護フェンスの設置など、ミズアオイ自生地の整備・管理に協力する。また、春には市民に種まき会等の啓発活動を行う。	67	環境政策課
							565	自然保護団体、地域住民と協力し、スイゲンゼリタナゴ等の保護活動を推進する。	625	環境政策課
				野草園の維持管理を行う。	野草移植地管理	野草移植地である種松山野草園の維持管理を行った。	488	野草移植地である種松山野草園の維持管理を行う。	489	環境政策課
				市民参画による生き物調査を実施する。	高梁川流域生き物調査	高梁川流域の住民参加型でカメの分布状況を調査した。 110件の報告を受け、結果をHPに掲載した。	344	身近な鳥を調査対象として、高梁川流域の住民参加型調査を実施する。	375	環境政策課
				自然環境保全条例の規定に基づいて自然保護監視員を委嘱し、自然環境の保全と回復に関する施策への協力や情報提供を得る。	自然保護監視員の委嘱	自然環境研修会等を開催した。自然保護監視員だよりをホームページ等に掲載することにより、自然保護の重要性を認識してもらった。	129	自然環境研修会等を開催する。自然保護監視員だよりをホームページ等に掲載することにより、自然保護の重要性を認識してもらう。	225	環境政策課
				史跡等の文化財において、歴史・文化資源の保全を図りつつ、公園的な利用ができるよう、除草など継続的な維持管理を行う。	文化財等の保全と公園的活用の推進	史跡等の状況を保全するため、下津井城跡・福田貝塚・一の口水門等において、除草や草刈り、樹木の伐採などを行った。	1,962	史跡等の状況を保全するため、定期的に除草や草刈りなどの維持管理作業を行う。	1,790	文化財保護課
				自然保護監視員や市民からの情報をもとに、巨樹・老樹等の調査を行う。	巨樹・老樹等の維持管理	自然保護監視員や市民からの情報をもとに巨樹・老樹等の調査を行った。	49	自然保護監視員や市民からの情報をもとに巨樹・老樹等の調査を行う。巨樹説明看板を補修する。	50	環境政策課
				市指定天然記念物の防除対策として薬剤の地上散布を行う。 松くい虫防除２回 葉ダニ防除１回	市指定天然記念物松くい虫等防除事業	市内に３か所ある市指定天然記念物の松について、防虫等の対策として薬剤散布を２回行った。 ・影向の松（中帯江） ・雨笠の松（玉島黒崎） ・鳳凰の松（片島町） 松くい虫防除１回 葉ダニ防除１回	179	市内に３か所ある市指定天然記念物の松について、防虫等の対策として薬剤散布を行う。	179	文化財保護課
				良好な景観の形成に重要な樹木で、条件に該当し、自然、歴史・文化等からみて、樹容が景観上の特徴を有するものを景観重要樹木として指定します。	景観重要樹木の指定	良好な景観の形成に重要な樹木で、条件に該当し、自然、歴史・文化等からみて、樹容が景観上の特徴を有するものを景観重要樹木としての指定するための検討を進めた。	—	良好な景観の形成に重要な樹木で、条件に該当し、自然、歴史・文化等からみて、樹容が景観上の特徴を有するものを景観重要樹木としての指定するための検討を引き続き進める。	—	都市計画課
				景観形成重点地区候補地において景観形成基準を策定する。	景観形成重点地区候補地における景観形成基準の策定	４地区（下津井周辺地区・旧玉島港周辺地区・酒津地区・児島ジーンズストリート周辺地区）の候補地について、景観形成重点地区指定の検討を進めた。	—	４地区（下津井周辺地区・旧玉島港周辺地区・酒津地区・児島ジーンズストリート周辺地区）の候補地について、景観形成重点地区指定の検討を進める。	—	都市計画課

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）	事業名	令和5年度実績		令和6年度計画		担当部署	
				事業の概要		事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）		
（１）倉敷の豊かな緑を次世代に引き継ぎます【保全】	②特徴的な緑の保全・活用			各小学校区の史跡や緑などをめぐるくらしきまち歩きさと歩きマップを活用して、地域の緑に親しむ。	運動で健康づくり推進事業	各小学校区の史跡や緑などをめぐるくらしきまち歩き、さと歩きマップを活用したウォーキング大会を開催するなど地域の緑に親しんだ。 現在６３学区中、５５学区のマップを公開しており広く市民に啓発を行った。 また、防災の視点を取り入れるなどし、５学区分のマップの改訂を行った。	370	各小学校区の史跡や緑などをめぐるくらしきまち歩き、さと歩きマップを活用して、学区単位でウォーキング大会を開催するなど地域の緑に親しむ。 新規作成または改訂されたマップについてホームページに公開し広く市民に啓発を行う。	643	健康づくり課	
				地域の文化財とその周辺の緑の維持管理を推進する。	歴史・文化資源と一体となった緑の維持管理の推進	国指定史跡である箭田大塚古墳とその周辺について、定期的に除草や草刈り、清掃等を行った。	665	国指定史跡である箭田大塚古墳周辺の環境整備を行う。	665	文化財保護課	
		③暮らしに密着した緑の保全・活用	・生活や歴史・文化と一体となり良好な景観を形成する緑の保全・再生に努める ・里山では、間伐や竹林整備、生物多様性に配慮した整備など里山保全活動の支援を図る ・里山を保全・管理・活用する仕組みづくりの検討	良好な景観、環境を形成する緑を法や条例による保全地域、保全区域の指定を検討する。	緑地の保全地域・区域の指定	都市緑地法等の一部を改正する法律で、市民緑地の設置管理計画の認定制度が創設され、その認定を市長が行う法改正が行われたことを踏まえ、条例等の制定について継続検討とした。	—	都市緑地法等の一部を改正する法律で、市民緑地の設置管理計画の認定制度が創設され、その認定を市長が行う法改正が行われたことを踏まえ、条例等の制定を検討する。	—	公園緑地課	
（２）花と緑にあふれ、安全で快適に暮らせるまちを創ります	①フラワーガーデンシティの形成（都市公園等の整備）	１）身近な都市公園等の整備	・公園が少ない地域を優先とした街区公園の整備 ・多様なニーズを反映した利用満足度の高い公園の整備、個性ある公園の整備	市街地での公園整備を推進する。また、適正な配置で街区公園を設置する。	街区公園の整備	街区公園整備のための工事を行った。 亀山ふれあい公園ほか	38,737	街区公園整備のための工事を行う。 （仮称）早高公園	11,501	公園緑地課	
				利用しやすい公園づくり、市民のニーズに対応した公園づくりを進めるため街区公園を魅力ある公園に再整備する。また、小規模な公園・遊園の統廃合や機能の見直しを検討する。	公園の再整備	公園のトイレ改修を進めたり、市民のニーズに対応した施設整備により、快適な公園にした。 トイレ改修：鶴形２丁目公園ほか	87,473	公園のトイレ改修を進めたり、市民のニーズに対応した施設整備により、快適な公園にする。 公園拡張：山地公園	9,820	公園緑地課	
				適正に配置し、住民に憩いと安らぎの場を提供する。	近隣公園の整備	適正配置に向けて、検討した。	0	適正配置に向けて、引き続き検討する。	0	公園緑地課	
		２）都市基幹公園の整備	・市域のバランスや社会情勢の変化に応じた再整備を行う	倉敷市運動公園利活用基本構想に基づく運動公園の整備等を行う。	運動公園利活用推進事業	水島緑地福田公園の再整備（６か年計画）のうち、第１駐車場の整備を行った。	248,937	水島緑地福田公園の再整備（６か年計画）のうち ６年目事業である大型バス駐車場整備を引き続き行う。	68,400	スポーツ振興課	
				③その他の公園・緑地等の整備	・風致公園・歴史公園・墓園などの目的に即した適正管理 ・緑地や都市緑地などの適切な維持管理 ・生物多様性に配慮した公園・緑地の整備	特殊公園の目的に即して適正な管理と機能の充実に努める。	特殊公園（風致・歴史・墓園）の管理	足高公園、殿ヶ居地公園、種松山山頂園地などの維持管理を行った。	2,668	足高公園、殿ヶ居地公園、種松山山頂園地などの維持管理を行う。	2,668
		都市の自然環境の保全、景観向上を目的とした都市緑地の適切な維持管理に努め、市街地の遊休地などを積極的に都市緑地の整備を検討する。				緑地の整備・維持管理	水島緑地管理 Ａ～Ｈ地区の清掃等管理を行った。	109,431	水島緑地管理 Ａ～Ｈ地区の清掃等管理を行う。	109,437	公園緑地課
		子ども広場の維持管理を行う。				子ども広場の維持管理	子ども広場の維持管理を行った。 子ども会連合会の代表者から要望があり、広場の修繕を行なった。	3,442	子ども広場の維持管理を行う。 子ども会連合会の代表者から、広場の修繕について連絡があれば、修繕を行う予定。	2,070	生涯学習課
		王墓の丘史跡公園の維持管理を行う。				文化財保護事業	王墓の丘史跡公園について、公園部分の維持管理を行うとともに、緑地部分の草刈りや樹木の伐採等を行った。	6,783	王墓の丘史跡公園について、公園部分の維持管理を行うとともに、緑地部分の草刈りや樹木の伐採等を行う。	7,101	文化財保護課
		鉄道跡地を緑豊かな自転車・歩行者道として維持管理する。				「風の道」の維持管理	鉄道跡地を緑豊かな自転車・歩行者道として維持管理した。	3,000	鉄道跡地を緑豊かな自転車・歩行者道として維持管理する。	3,000	児島支所建設課
		１）公共施設の緑化		緑豊かな街並み空間をつくるため、公共施設の敷地内に樹木等の植栽を進める。	公共施設緑化事業	真備地区箭田小学校で植栽を実施した。	1,991	多津美中学校に樹木等の植栽を実施する。	2,000	公園緑地課	
（２）花と緑にあふれ、安全で快適に暮らせるまちを創ります【創出】	②フラワーガーデンシティの形成（緑化の推進）	１）公共施設の緑化	・駅、バスステーション、愛称通りなど市民、来訪者が多く行き交う拠点で重点的に花と緑の空間を演出	快適な生活環境を維持するために、街路樹や緑地等の維持管理を行う。	街路緑地等管理	街路１４４路線及び倉敷駅北広場、亀島南緑地等の維持管理を行った。	138,912	街路１４４路線及び倉敷駅北広場、亀島南緑地等の維持管理を行う。	197,223	公園緑地課	
				地域の人々が安らぐ空間づくりとして、市内保育園・認定こども園の園庭の整備、充実を図る。	保育園・認定こども園花いっぱい事業	地域の人々が心安らぐ空間づくりとして、市内保育園１１園、分園１園及び認定こども園８園の花壇の整備充実を図った。	—	地域の人々が心安らぐ空間づくりとして、市内保育園１０園、分園１園及び認定こども園９園の花壇の整備充実を図る。	—	保育・幼稚園課	
				緑のカーテンプロジェクトの一環として、公立保育園・認定こども園の園庭芝生化を行い、子どもたちの屋外活動の促進や情緒安定の向上を図る。	保育園・認定こども園園庭芝生化事業	公立保育園・認定こども園の園庭の芝生維持管理を行った。（全体で１４園）	318	公立保育園・認定こども園の園庭の芝生維持管理を行う。（全体で１４園）	831	保育・幼稚園課	

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）	事業名	令和5年度実績		令和6年度計画		担当部署	
				事業の概要		事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）		
（２）花と緑にあふれ、安全で快適に暮らせるまちを創ります【創出】	②フラワーガーデンシティの形成（緑化の推進）	２）拠点等における良質な緑の創出	学校における壁面緑化活動の実施（ゴーヤ等の栽培による【緑のカーテン事業】）	植物による壁面緑化が室温の上昇を抑える効果を持つことを体験することにより、自然環境の大切さや身近な緑に関心をもってもらうことを目的とする。	学校・園壁面緑化事業	幼稚園３８園　小学校６１校　中学校２６校 高等学校　５校　特別支援学校　１校	2,420	幼稚園３７園　小学校６０校　中学校２６校 高等学校　６校　特別支援学校　１校	2,661	教育・教育企画 総務課 （各学校）	
				市庁舎をはじめとする公共施設において、適正な緑の維持管理を行う。	公共施設等の緑の維持管理の充実	市庁舎緑地管理、除草・剪定等業務委託を行った。	6,082	市庁舎緑地管理、除草・剪定等業務委託を行う。	7,145	総務課	
				学校等の校園庭を芝生化し、地球温暖化対策及び教育環境の充実を図る。	校庭芝生化事業	校園芝生化を実施した校園で芝生の維持管理を実施する目的で、ロボット芝刈機を導入した。また、植栽箇所の地盤整備や水栓・電源整備を行った。	5,042	学校・園の校園庭周辺の芝生化を行うために、芝生を植え付け、散水設備を整備する。また芝生の維持管理のため、ロボット芝刈機を導入する。	7,081	教育施設課	
				街路樹の植栽により可能な限り道路の緑化に努める。	街路事業	矢柄西田線（２工区）道路植栽工事を発注した。（低木・シャリンバイ） 植栽予定１，４６４本	0	街路樹の植栽により可能な限り道路の緑化に努める。【矢柄西田線（低木・シャリンバイ）】 植栽予定１，４６４本	6,270	街路課	
				新設の道路の植樹により可能な限り道路の緑化に努める。	道路新設改良事業	新設の道路の植樹により可能な限り道路の緑化。（新設道路0m、植栽実績0本）	0	新設の道路の植樹により可能な限り道路の緑化に努める。	0	街路課	
				市営住宅の団地整備にあたって、住民に潤いを与える緑地の整備をする。	市営住宅整備事業					住宅課	
		３）民有地の緑化	・駅、バスターション、愛称通りなど市民、来訪者が多く行き交う拠点で重点的に花と緑の空間を演出	地域の道路沿いにおいて、花を育てるボランティア団体に花苗を配布し、地域を花で飾る。	地区花いっぱい運動	地区花いっぱい団体に花苗を無料配布し、地域を花で飾った。	16,592	地区花いっぱい団体に花苗を無料配布し、地域を花で飾る。	16,601	公園緑地課	
				愛称通り（倉敷中央通り・鷺羽山通り・水島商店街通り）などにフラワーボックスを設置し季節の花で飾る。	フラワーロード事業	市内のフラワーロード（５．９Km）のフラワーボックス（１，９００個）に年３回花苗を配布した。		市内のフラワーロード（５．９Km）のフラワーボックス（１，９００個）に年３回花苗を配布する。		公園緑地課	
				駅・バスターション及びその周辺商店街等にフラワーボックスを設置し、訪れる人々を花でもてなす。	もてなし花壇事業	４月ペチュニア、７月ポーチュラカ、１１月パンジーを配布した。		４月ペチュニア、７月ポーチュラカ、１１月パンジーを配布する。		公園緑地課	
				駅前から美観地区に至る間にあるポケット的なスペースを花で飾り、市民、来訪者に安らぎを与える。	ポケットパークの維持管理	阿知フラワーポッケの花の植栽管理を行った。６月、９月、１１月植替え	1,265	阿知フラワーポッケの花の植栽管理を行う。	1,348	公園緑地課	
				・啓発活動、生垣・花壇設置の助成、緑の情報提供等により、住宅地など民有地の緑化を推進 ・商業地・工業地について、各種法や条例に即し、事業所内の緑化を指導する ・民間開発では、各種法や条例に基づく緑地の整備や緑化を適正に指導する ・景観計画との連携を図りながら、緑に関する情報の提供を行う	開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよう規制・指導する。	開発行為等の規制及び指導	許可件数　１６８件（２６３，４５７．８５㎡） 開発行為	—	開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよう規制・指導する。	—	開発指導課
					開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよう規制・指導する。	開発行為等の規制及び指導	届出件数７４件（２３８，０９１㎡） 内環境配慮事項の伝達２３件 内協議件数０件	—	開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよう規制・指導する。	—	環境政策課
					開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよう規制・指導する。	開発行為等の規制及び指導	開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよう規制・指導した。	—	開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよう規制・指導する。	—	公園緑地課
					１０ha以上の大規模開発に対して、県・市・開発事業者の３者で自然保護協定を結び自然環境の保全に努める。	自然保護協定の締結	１０ha以上の大規模開発に対して、県・市・開発事業者の３者で自然保護協定を結び自然環境の保全に努めた。	—	１０ha以上の大規模開発に対して、県・市・開発事業者の３者で自然保護協定を結び自然環境の保全に努める。	—	環境政策課
					倉敷市埋立行為等の規制に関する条例により土地の埋立て、盛土及びたい積にあたっては、災害の防止及び生活環境の保全の両面から、規制や跡地の緑化指導を行う。	埋立行為等の規制及び指導	許可件数　１件（４，５００．１８㎡）埋立	—	削除	—	開発指導課
					倉敷市埋立行為等の規制に関する条例により土地の埋立て、盛土及びたい積にあたっては、災害の防止及び生活環境の保全の両面から、規制や跡地の緑化指導を行う。	土砂等による土地の埋立に対する緑化の指導	倉敷市埋立行為等の規制に関する条例に基づく土地の埋立てに対して、自然環境の保全の面から、倉敷市自然環境保全条例に基づき緑化の指導を行った。	—	倉敷市埋立行為等の規制に関する条例に基づく土地の埋立てに対しては、自然環境の保全の面から、倉敷市自然環境保全条例に基づき緑化の指導を行う。	—	環境政策課
					緑地協定を締結することにより、団地などの民有地緑化を推進する。	緑地協定による民有地緑化の推進	緑地協定を締結することにより、団地などの民有地緑化を推進するため、調査・研究をした。	—	緑地協定を締結することにより、団地などの民有地緑化を推進するため、調査・研究をする。	—	公園緑地課
					くらしきグリーンメイト（緑のカーテン推進員）とともに緑のカーテンを普及促進する	緑のカーテンの推進	遮光・遮熱効果及び蒸散作用を持つ「つる性植物」を住宅・事業所等の壁面に設置する「緑のカーテン」の普及を推進した。 ・グリーンメイトの登録数　１７９人 ・緑のカーテンチャレンジ応募数　２２件 ・市民に種や苗を配布した。 配布数；ゴーヤの種　５，０００袋 朝顔の種　３，０００袋 ゴーヤの苗　６００個	211	遮光・遮熱効果及び蒸散作用を持つ「つる性植物」を住宅・事業所等の壁面に設置する「緑のカーテン」の普及を推進する。 ・グリーンメイトの登録呼びかけ ・緑のカーテンチャレンジ募集を実施 ・市民にゴーヤの種や苗を配布する。	257	環境学習センター
					民間施設において積極的かつ適正に緑の維持管理を行うよう推奨する。	民間施設等の緑の維持管理の充実	緑の相談で対応した。 民間施設に協力を依頼した。 １０月緑化フェアで相談を受付した。	—	緑の相談で対応する。 民間施設に協力を依頼する。 １０月緑化フェアで相談を受付する。	—	公園緑地課

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）	事業名	令和5年度実績		令和6年度計画		担当部署
				事業の概要		事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）	
				民間の空き地等を公園的な空間として利用する取り組みを支援する。	市民緑地認定制度の充実	都市緑地法の改正により、土地所有者等の民間主体が設置し、住民に公開する緑地等を市が認定する制度が創設されたので、倉敷市公園条例、規則等の改正を検討した。	—	都市緑地法の改正により、土地所有者等の民間主体が設置し、住民に公開する緑地等を市が認定する制度が創設されたので、条例、規則等の整備を引き続き検討する。	—	公園緑地課
（２）花と緑にあふれ、安全で快適に暮らせるまちを創ります【創出】	③安心・安全な市街地の形成	１）都市公園等の防災機能の充実	・避難場所となる都市公園等を防災訓練の場として活用 ・避難場所となる公園にベンチトイレ設置など防災機能の充実	避難場所となる都市公園等を防災訓練の場として活用する。	総合防災訓練の実施	11月に水島中央公園で開催した「くらしき防災フェア」において、総合防災訓練を実施した。	6,681	11月にまびふれあい公園で開催する「くらしき防災フェア」において、総合防災訓練を実施する。	8,000	防災推進課
				ハザードマップなどを用いて、避難場所となる都市公園等の場所を周知する。	避難場所となる都市公園等の周知	ハザードマップなどを用いて、避難場所となる都市公園等の場所を周知した。（洪水土砂ハザードマップ及び高潮ハザードマップを印刷及び配布 洪水土砂ハザードマップ：185,000枚、高潮ハザードマップ：179,200枚）	15,899	ハザードマップなどを用いて、避難場所となる都市公園等の場所を周知する。	0	防災推進課
				一時避難場所となる都市公園に防災機能を有した公園施設の設置を検討する。	防災機能を有した公園施設の設置検討	まびふれあい公園整備事業において、公園整備工事、建屋新築工事等を行った。 （仮称）都市防災公園及び複合施設整備事業において、既存施設解体及び実施設計を行った。	887,526	まびふれあい公園整備事業において、公園整備工事・建屋建築工事等を行う。 （仮称）都市防災公園及び複合施設整備事業において、公園施設整備工事を行う。	480,080	公園緑地課
		２）暮らしを守る緑の充実	公園内の見通しの確保など多様な世代が安全・安心に利用できる公園づくり	公害防止協定及び環境基本協定締結工場については緑地面積を維持または拡大するよう指導する。また、工場立地法対象外の工場についても、法の趣旨に沿った緑化を指導する。	環境保全協定等の締結	公害防止協定及び環境保全協定締結工場については緑地面積を維持または拡大するよう指導した。また、工場立地法対象外の工場についても、倉敷市自然環境保全条例の趣旨に沿った緑化を指導した。	—	公害防止協定（環境保全協定を含む）の締結により、緑化を進める。また、事前協議において、敷地面積が増加する場合は、緑化の指導を行う。	—	環境政策課
				特定工場の新增設に係る事項を事前に届け出ることを義務づけ、工場立地に関する準則等に基づき、工場立地が環境の保全を図りつつ適正に行われるようにする。	工場緑化の推進	特定工場の新增設に係る事項を事前に届け出ることを義務づけ、工場立地に関する準則等に基づき、工場立地が環境の保全を図りつつ適正に行われるようにした。届出件数15件	—	特定工場の新增設に係る事項を事前に届け出ることを義務づけ、工場立地に関する準則等に基づき、工場立地が環境の保全を図りつつ適正に行われるようにする。	—	商工課
				緩衝緑地の維持管理を行うため県に負担金を支払う。	緩衝緑地事業	県への維持管理費負担金（水島緩衝緑地事業費負担金）中畝東塚・明神地区	27,581	県への維持管理費負担金（水島緩衝緑地事業費負担金）中畝東塚・明神地区	27,581	公園緑地課
				公園樹木の剪定など適正な維持管理をおこなひ、安心・安全な公園づくりに努める。	安心・安全な公園の維持	市内公園1106公園（遊園含む）の樹木の剪定	26,220	公園樹木の剪定など適正な維持管理を行ない、安心・安全な公園づくりに努める。	23,444	公園緑地課
		１）緑化イベント等の充実	・イベントなどの開催による緑のまちづくりの意識を醸成・緑化推進に貢献した市民及び団体を表彰	全国都市緑化月間に「花と緑いっぱいのもち倉敷」をテーマに緑に関する講演、体験教室等の各種行事を展開する。	くらしき都市緑化フェアの開催	市民団体等により実行委員会を編成し、10月にくらしき都市緑化フェアを開催した。 来場者 2,976人	1,680	市民団体等により実行委員会を編成し、10月にくらしき都市緑化フェアを開催する。	1,680	公園緑地課
				緑化推進、公園管理等に貢献した市民・団体等に対し、その労をねぎらうとともに功績を讃え、緑化に対する意欲を高める。	緑化功労者の表彰	緑化活動に功労のあった個人2名を表彰する。	0	緑化活動に功労のあった個人・団体を表彰する。	24	公園緑地課
				花と緑の美しいまちづくりを推進していくため、家庭・自治会等で四季折々に育てられている花と緑の優秀な花壇等を顕彰することにより、市民参加による都市緑化の促進を図る。	花いっぱいコンクールの実施	第12回倉敷市花いっぱいコンクールを実施 応募総数25点（家庭部門7点、コミュニティー部門6点、学校・職場部門12点、）	40	第13回倉敷市花いっぱいコンクールを実施する。	40	公園緑地課
				市民の皆様と協力して酒津公園に桜を植樹することにより、緑化意識の向上と花と緑あふれるまちづくりを推進する。	酒津公園さくら植樹イベントの実施	酒津公園さくら植樹イベントを実施した。 参加者64名 桜に関する講義・苗木を10本植樹	255	酒津公園さくら植樹イベントを実施する。	260	公園緑地課
				環境関連啓発事業を実施する。	環境フェア実施事業	9月17日（日）に「くらしき環境フェア」を実施した。来場者 約5,000人	8,459	10月に開催場所・時期を変更し、局のイベント「くらしき環境フェア」を環境関連啓発事業として実施する。	8,184	環境学習センター
				自然に関するイベントを多数取りそろえた「自然史博物館まつり」を関連団体と協働で開催し、多くの市民に自然への理解を深めてもらう。	自然史博物館まつり事業	「自然史博物館まつり」を11月3日、4日、5日の3日間にかけて開催した。（2,096人参加）	97	関連団体と協働で「自然史博物館まつり」を開催する（11月）。	1,562	自然史博物館
				秋に菊花展を開催する。	倉敷市さつき展示会の開催 倉敷市菊花展の開催	令和2年3月31日の倉敷市さつき会解散により令和2年度から中止。 会員の高齢化により継続が難しくなり、令和5年度から中止。（令和5年度予算は菊舎処分費用に充てた）	0 0	令和2年度から中止。 令和5年度から中止。	0 0	観光課 観光課
		２）緑に関する情報の提供	・講習会、ホームページ、パンフレット、広報紙などを通じた緑に関する情報提供	緑の意義や維持管理に関するホームページ、パンフレット等を作成・配布し緑化知識の向上を図る。	緑の情報提供	緑の意義や維持管理に関するホームページ、パンフレット等を作成・配布し緑化知識の向上を図る。18回HPを書き換えた。	—	緑の意義や維持管理に関するホームページ、パンフレット等を作成・配布し緑化知識の向上を図る。	—	公園緑地課
				講習会の実施や緑の相談所を通して、緑の育て方や維持管理について知識の向上を図る。	講習会等の実施	花とみどりの推進会議（8月、3月開催）において講演会を実施した。（8月、3月：開催）	39	花とみどりの推進会議において講演会を実施する。	61	公園緑地課

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）		令和5年度実績		令和6年度計画		担当部署
				事業の概要	事業名	事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）	
（３）優しい心を育み、緑のまちづくりを展開していきます【展開】	①花と緑を愛する優しい心の育成	２）緑に関する情報の提供	・講習会、ホームページ、パンフレット、広報紙などを通じた緑に関する情報提供	緑に対する市民意識や市内の緑の分布状況等の調査・研究により収集した情報を広く市民に提供する。	緑の施策の周知	改定された緑の基本計画の内容を広く市民に周知するため、概要版を窓口等で配布した。	—	改定された緑の基本計画の内容を広く市民に周知するため、概要版を窓口等で配布する。	—	公園緑地課
				緑化相談所の開設回数、場所等の拡大を図るとともに、相談員の知識向上を図り、広く市民の相談に応じる体制の充実を図る。	緑の相談所の充実	随時、公園緑地課で緑の相談を受け付ける。また、緑化フェア会場内に相談コーナーを設置し、記念樹配布の際には、緑化推進員が相談を受け付けた。 １０月緑化フェアで相談受付 １月、２月の緑のリサイクル開催時に相談受付 １１月、３月の記念樹の配布時に相談受付	—	随時、公園緑地課で緑の相談を受けつける。また、緑化フェア会場内に相談コーナーを設置し、記念樹配布の際には、緑化推進員が相談を受け付ける。	—	公園緑地課
				市内の都市公園に緑に対する理解を深めるための講習会や研修・学習のできる施設や緑の相談所等を設置した緑の拠点の整備を検討する。	緑の拠点の整備	緑に関する講習会や研修・学習のできる施設としての緑の拠点の整備を継続して検討することとした。	—	緑に関する講習会や研修・学習のできる施設としての緑の拠点の整備を検討する。	—	公園緑地課
				緑豊かな街づくりを推進するため、不要になった樹木を市が譲り受け、希望者に譲渡することにより、樹木の有効な活用を図る。	緑のリサイクル事業	不要になった樹木の提供２８件 一般公開：１月１４日 譲渡本数：２１９本	460	緑豊かな街づくりを推進するため、不要になった樹木を市が譲り受け、希望者に譲渡することにより、樹木の有効な活用を図る。	423	公園緑地課
				結婚・誕生を記念して苗木を配布し、家庭の緑化を進める。	記念樹の配布	結婚・誕生を記念して苗木を配布 ７０３本（１１月 ３９０本、３月 ３１３本）	883	結婚・誕生を記念して苗木を配布し、家庭の緑化を進める。	1,331	公園緑地課
				緑の羽根による募金の支部緑化事業として地域・学校等に苗木を配布し、地域緑化を進める。	地域緑化事業	緑の羽根による募金の支部緑化事業として地域・学校等に苗木を配布し、地域緑化を進めた。 １１月 ９０箇所・２９３本を配布	1,579	緑の羽根による募金の支部緑化事業として地域・学校等に苗木を配布し、地域緑化を進める。	1,878	公園緑地課
				市内の小中学生を対象に、緑化意識の普及、啓発のために、みどりや花に関するポスターを募集する。	緑化ポスターコンクールの実施	応募数１９３点（小学校６９点、中学校１２４点） 表彰数 ４８点（小学校２４点、中学校２４点）	120	小学４年生から中学３年生を対象に、花やみどりに関するポスターを募集する。	120	公園緑地課
				広報くらしき及びテレビ等のマスメディアを通して、緑化意識の高揚を図る。	広報紙発行事業	各事業の所管課からの依頼により、広報くらしきを通して、緑化意識の高揚を図った。 【広報くらしき：公園緑地課関連分（復興防災公園・まびふれあい公園関連を除く）】 ＜Ｒ５年４月号掲載＞ 「花いっぱいガーデン・バスツアーの参加者募集」 ＜Ｒ５年６月号掲載＞ 「岡山県南広域都市計画公園（市決定）の変更に ついての説明会を開催」 ＜Ｒ５年９月号掲載＞ 「岡山県南広域都市計画公園（児島公園・酒津公園）の変更原案の縦覧・公聴会」 「くらしき都市緑化フェアの教室受講者募集」 ＜Ｒ５年１０月号掲載＞ 「くらしき都市緑化フェア」 ＜Ｒ５年１１月号掲載＞ 「酒津公園さくら植樹イベントの参加者募集」 「岡山県南広域都市計画公園（児島公園・酒津公園）の変更案の縦覧」 ＜Ｒ６年１月号掲載＞ 「緑のリサイクル樹木の一般公開・譲渡」 ＜Ｒ６年３月号掲載＞ 「花いっぱいコンクールの作品募集」	—	各事業の所管課からの依頼により、広報くらしきを通して、緑化意識の高揚を図る。	—	くらしき情報発信課
					広報チャンネル 広報事業	緑の基本計画に関することは実施していない。	—	各事業の所管課からの依頼により、広報チャンネルを通して緑化意識の高揚を図る。	—	
				広報くらしき及びテレビ等のマスメディアを通して、緑化意識の高揚を図る。	コミュニティメディア広報事業	緑の基本計画に関することは実施していない。	—	各事業の所管課からの依頼により、コミュニティメディア（FMくらしき）を通して緑化意識の高揚を図る。	—	
				毎年異なるテーマで自然に関する展示を開催する。	自然史博物館特別展事業	特別展「倉敷市立自然史博物館秘蔵お宝展」（７月１５日～１０月９日）を開催した。	1,124	特別展「ぼくらのまちの７つのみどり」（７月２０日～１０月１４日）を開催する。	1,420	自然史博物館
				標本・文献等収集事業により得た資料を、調査研究に基づいて展示し、公開する。	自然史博物館展示事業	特別陳列「新着資料展」などを開催した。 第４展示室「植物の世界」の自由展示コーナーではミニ展示「牧野博士が採集した竹笹類標本」、「牧野富太郎博士採集の植物標本」、「昔の学校課題で作られた植物標本」、「干支（辰）にちなんだ植物」、「どんぐり・ごろん・ごろん」を開催した。	221	特別陳列「倉敷市立自然史博物館秘蔵お宝展 第２弾」などを開催する。 第４展示室「植物の世界」においてミニ展示等を開催する。 環境学習資材として植物のレプリカを製作する。	1,243	自然史博物館

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）	事業名	令和5年度実績		令和6年度計画		担当部署
				事業の概要		事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）	
（3）優しい心を育み、緑のまちづくりを展開していきます【展開】	①花と緑を愛する優しい心の育成			倉敷市及びそれを取り巻く地域の自然に関する現地調査、資料の研究を行い、成果を公表する。 ・市内の海岸や里山・里地等の植物相調査 ・県内の植物分布調査ほか	自然史博物館調査研究事業	市内（38回）や県内（17回）の自然等の調査、研究を行った。 ・2月 講座「学芸員研究紹介－植物－：今年度の植物調査で分かったこと」実施（23人参加） ・3月 倉敷市立自然史博物館研究報告第39号発行	737	市内や県内の自然等の調査、研究を行う。 ・市内の海岸や里山・里地等の植物相調査 ・県内の植物分布調査ほか ・研究報告の発行	867	自然史博物館
				調査研究等によって得た成果を観察会、講座等で市民に提供する。 実物標本を使用した展示セット「まちかど博物館」を貸し出す。 市内の公園や探鳥コースなどで見られる植物の写真撮影や名前調べを行い、ホームページやSNSで公開する。	自然史博物館教育普及事業	植物関連の自然観察会（12回、692人）、講座・標本相談会（3回、183人）、出前講座等（11回、297人）を開催した。 展示セット「まちかど博物館」の貸出しを行った（22件46台）。 倉敷市内の公園や探鳥コースで見られる植物の写真撮影や名前調べを行いホームページやSNSで公開した。	278	植物関連の自然観察会、講座・標本相談会、出前講座等を開催する。 展示セット「まちかど博物館」の貸出しを行う。 倉敷市内の公園や探鳥コースで見られる植物の写真撮影や名前調べを行いホームページやSNSで公開する。	457	自然史博物館
				寄贈や調査によって収集された標本や図書・雑誌等を博物館活動や市民利用者に活用できるよう整理し、安全にかつ恒久的に将来へ引き継いでいく。	自然史博物館標本・文献等収集事業	岡山県内、市内を中心に収集された植物標本の整理を行った。令和5年度受入れ点数2,597点、登録点数2,383点。	3,040	岡山県内、市内を中心に収集された植物標本の整理を行う。	2,039	自然史博物館
				小学生を対象とした地球温暖化や再生可能エネルギーに関する体験型講習（こどもエコライフチャレンジ）やNPO等と連携したイベント（STOP温暖化くらしき）を開催し、温室効果ガスの削減を啓発する。	地球温暖化対策学習推進事業	小学生を対象とした地球温暖化や再生可能エネルギーに関する体験型講習（こどもエコライフチャレンジ）やNPO等と連携したイベント（STOP温暖化くらしき）を開催し、温室効果ガスの削減を啓発した。	1,537	小学生を対象とした地球温暖化や再生可能エネルギーに関する体験型講習（こどもエコライフチャレンジ）やNPO等と連携したイベント（STOP温暖化くらしき）を開催し、温室効果ガスの削減を啓発する。	2,494	環境学習センター
				グリーンくらしきエコアクションの普及定着による、低炭素型ライフスタイルへの転換を図る	グリーンくらしきエコアクションの周知	グリーンくらしきエコアクション改訂版を環境イベントや施設見学者に広く配布し、普及啓発を実施した。	0	グリーンくらしきエコアクション改訂版を各種環境イベント等で広く配布し、普及啓発を実施する。	0	環境学習センター
		3）花と緑を愛する市民や団体の育成・支援	・学校や地域で緑の大切さや知識を学ぶ機会の充実 ・緑化活動グループづくり、緑化リーダーの育成	花の栽培等の学校行事を通して、児童生徒が緑にふれることにより、緑の意義や大切さを学ぶ。	学校教育を通しての緑化教育の実践	花の栽培、水やり等 校庭花壇等の草取り 緑のカーテン 緑化ポスターの作成	—	花の栽培、水やり等 校庭花壇等の草取り 緑のカーテン 緑化ポスターの作成	—	教育・指導課（各学校）
					緑の少年隊の活動支援（県）	緑の少年隊による募金活動	—	緑の少年隊による募金活動	—	教育・指導課（各学校）
				年間指導計画に基づく環境教育を推進する。	環境教育の推進	学校訪問を市内1／5の小学校・1／3中学校・1／5の高等学校、特別支援学校で実施した。	—	学校訪問を市内1／5の小学校・1／3中学校・1／5の高等学校で実施する。	—	教育・指導課（各学校）
				山の学習・自然教室・特別活動などにおける体験学習を通して、緑や自然に対する意識の高揚を図る。	山の学習・自然教室等の充実	山の学習→市内の小学校 自然教室→市内の中学校	—	山の学習→市内の小学校 自然教室→市内の中学校	—	教育・指導課（各学校）
				環境教育を推進し、環境意識の向上を図るため、各種環境学習講座や自然観察会、海辺・水辺教室など屋外体験学習を実施する。	環境学習推進事業	・野鳥観察会（5月） 9人 ・海辺教室（8月） 36人 ・エコサマースクール 1,710人 ・秋エコイベント 137人 等	4,051	環境教育を推進し、環境意識の向上を図るため、各種環境学習講座や自然観察会、海辺教室など屋外体験学習を実施する。	4,890	環境学習センター
				市内の小中学生を対象に、市内の大好きな景色やこんな街になってほしいと願う風景をテーマに作品を募集する。	景観絵画展の実施	市内の小中学生を対象に、市内の大好きな景色やこんな街になってほしいと願う風景をテーマに作品を募集 応募数 261点 ・小学校 198点 ・中学校 63点	34	市内の小中学生を対象に、市内の大好きな景色やこんな街になってほしいと願う風景をテーマに作品を募集する。	34	都市計画課
				子ども達が、ふるさとを愛し、親しみ、心豊かに成長できるような取組を総合的に行う。	郷土くらしきを大切にする心育成プロジェクト事業	市民憲章を活用した取組及び子どもミーティングを実施	46	市民憲章を活用した取組及び子どもミーティングを実施	89	教育・指導課
				春・夏の年2回開催する花とみどりの推進会議を通して、市民に花の種等を配布し、花いっぱい街づくりを進める。	花とみどりの推進会議の充実	8月、3月に花とみどりの推進会議を開催し、市民に花の種等を配布し、花いっぱい街づくりを進めた。	818	春・夏の年2回開催する花とみどりの推進会議を通して、市民に花の種等を配布し、花いっぱいの街づくりを進める。	813	公園緑地課
				緑化推進員の研修を実施するなど知識向上を図るとともに、増員・強化を図る。	緑化推進員の育成	意見交換等を行う緑化推進員連絡会をコロナ感染症拡大のため中止した。	0	緑化推進員連絡会を開催し、意見交換を行うとともに、緑化に関する勉強会を7月に行い、知識の向上を図る。	0	公園緑地課
				真備町緑化協会の活動を支援する。	緑化協会への助成	真備町緑化協会へ補助金を支出して、活動を支援した。	1,344	真備町緑化協会へ補助金を支出して、活動を支援する。	1,200	公園緑地課

基本方針	目標	施策	主要な施策の内容	実施計画（平成28年～令和17年度）	事業名	令和5年度実績		令和6年度計画		担当部署
				事業の概要		事業内容	実績額 （千円）	事業内容	予算額 （千円）	
（3）優しい心を育み、緑のまちづくりを展開していきます【展開】	②フラワーガーデンシティの展開	1）公園や樹木等の適正な維持管理	・地域の方が愛着を持って気軽に利用できるよう公園・樹木を適正に維持管理 ・地域の方と連携し、施設の美化清掃活動を推進	自然保護団体との協働による自然環境調査や自然保護意識の高揚を図る。	自然保護対策補助金	「倉敷の自然をまもる会」に対し補助金を交付し、育成を図った。	180	「倉敷の自然をまもる会」に対し補助金を交付し、育成を図る。	180	環境政策課
				市民生活にゆとりと潤いを与える都市公園の適正な維持管理を行う。	都市公園の管理	都市公園の適正な維持管理 都市公園 865箇所 遊園 251箇所	621,596	都市公園の適正な維持管理 都市公園 872箇所 遊園 249箇所	662,188	公園緑地課
				公園施設の老朽化などによる事故を未然に防ぐとともに、時代のニーズに合わせた公園施設の見直しを行い、より安全・安心で快適に利用できる公園を維持する。	公園施設長寿命化対策事業	公園施設長寿命化計画の見直し及び計画に基づく更新等を実施 戸島公園ほか 4公園21施設を更新	84,396	公園施設長寿命化計画に基づき更新等を行う。 玉島の森ほか 19公園66施設を更新予定	92,000	公園緑地課
				自治会、子ども会、老人クラブ等との連携を図り、地域に密着した公園等の維持管理を図る。	コミュニティ活動との連携	自治会、子ども会、老人クラブ等との管理委託契約による公園等の維持管理	84,752	自治会、子ども会、老人クラブ等との管理委託契約による公園等の維持管理をする。	84,698	公園緑地課
				自然環境保全基金が宝くじ協会の助成を得て建設した田之浦パークセンターの維持管理を行う。	田之浦パークセンターの維持管理	田之浦パークセンターの維持管理費	1,118	田之浦パークセンターの維持管理費	1,121	公園緑地課
				処理場、ポンプ場において、植栽の適正な維持管理をおこなう。	処理場、ポンプ場の維持管理	処理場、ポンプ場において、植栽の適正な維持管理を行った。	60,783	処理場、ポンプ場において、植栽の適正な維持管理を行う。	61,536	下水施設課
						農業集落排水処理施設の維持管理を行った。 倉敷地区 浅原、船穂西部地区 船穂西部、真備地区 箭田川南	456	農業集落排水処理施設の維持管理を行う。 倉敷地区 浅原、船穂西部地区 船穂西部、真備地区 箭田川南	467	下水施設課
				高齢者に生きがい対策事業として地域の公共の公園等の清掃管理を委託する。	公園等清掃管理委託事業	高齢者の生きがい対策事業として、地域の公共の公園等の清掃管理を委託した。 委託数 148件	17,377	高齢者の生きがい対策事業として、地域の公共の公園等の清掃管理を委託する。	21,509	健康長寿課
		2）助成制度等の充実	生垣や花壇設置の助成など、緑化に取り組む市民への支援制度の充実	ボランティア団体と連携を図り、街路や公園緑地課の維持管理体制づくりを進める。	ボランティア活動との連携	ボランティア団体と連携を図り、公園の維持管理を図った。 酒津公園：桜植樹 倉敷みらい公園：花壇維持管理	—	ボランティア団体と連携を図り、公園の維持管理を図る。 酒津公園：桜植樹 倉敷みらい公園：花壇維持管理	—	公園緑地課
				緑豊かな街づくりに向けて、生垣設置に対し補助金を交付し生垣化を進める。	生垣設置の推進	市の基準を満たす生垣設置者に対して、補助金（民有地緑化事業補助金内）を交付した。 件数：1件 本数：25本	50	市の基準を満たす生垣設置者に対して、補助金を交付する。	3,000	公園緑地課
					花壇設置の推進	市の基準を満たす花壇設置者に対して、補助金を交付した。 件数：0件	0	市の基準を満たす花壇設置者に対して、補助金を交付する。		公園緑地課
				花と緑あふれるまちづくりを目指すため、市の定める要件を満たして新設される花壇に対して補助金を交付する。	民有地緑化の推進	市の基準を満たす民有地を緑化した者に対して、補助金を交付した。 件数：16件	878	市の基準を満たす民有地を緑化した者に対して、補助金を交付する。		公園緑地課
				基金の利息により、民有地緑化事業の充実を図る。 ・生垣設置補助金・花壇設置補助金	緑化基金運用事業の充実	基金の利息が低下しているので、運用先の多角化を検討し、生垣と花壇設置補助金を拡充した新しい民有地緑化補助金制度を検討。	—	基金の利息が低下しているので、運用先の多角化を検討し、生垣と花壇設置補助金を拡充した新しい民有地緑化補助金制度を実施する。		公園緑地課
				アダプト・プログラムに加入すると、アダプト・サインやボランティア保険への加入、ほうきやごみ袋等の支給を行う。	ボランティア人材養成・アダプトプログラム実施事業	アダプト・プログラムに加入した団体に、アダプト・サインやボランティア保険への加入、ほうきやごみ袋等の支給した。	1,138	アダプト・プログラムに加入した団体に、アダプト・サインやボランティア保険への加入、ほうきやごみ袋等の支給を行う。	1,176	市民活動推進課
		3）協働による緑のまちづくり	・ワークショップを活用した市民参加型の公園づくり ・個人の庭を開放し見学できるオープンガーデンの仕組みづくりの調査・検討	市民・団体・企業等へ緑についての情報提供や働きかけを行うなど、さまざまな機会をとらえて連携を図り、一体となって緑の街づくりを推進する。	市民・企業・行政の連携	市が実施する緑化啓発イベントに環境や緑化に理解のある団体が参加した。 参加団体：岡山県造園建設業協会倉敷支部	0	市が実施する緑化啓発イベントに環境や緑化に理解のある企業の参加を図る。	0	公園緑地課
				公園等の内、適所を市民に開放し、草花を栽培し楽しめる場の提供に努める。	公園の開放	市民による公園内での花壇づくり推奨した。	—	市民による公園内での花壇づくり推奨する。	—	公園緑地課
				利用満足度の向上、愛着の醸成、協働の維持管理につながるワークショップなど市民参加型の公園づくりを目指す。	市民参加型の公園づくり	公園を整備する際には、積極的に地元調整を行い市民参加型の公園づくりを目指した。	0	公園を整備する際には、積極的に地元調整を行い市民参加型の公園づくりを目指す。	0	公園緑地課
				オープンガーデンの仕組みづくりを調査検討する。	オープンガーデンの推進	5月20日、21日にオープンガーデンバスツアーを実施。コロナ感染症対策のため、人数制限して実施。48名参加者。	116	個人の庭を開放し、見学することができるオープンガーデンの仕組みづくりを調査検討する。	134	公園緑地課
				国・県その他関係機関との連携により総合的かつ効果的な緑化の推進を図る。	他機関との連携	（公社）岡山県緑化推進協会会員として国・県等と連携した。	250	（公社）岡山県緑化推進協会会員として国・県等と連携する。	250	公園緑地課